

# 2006年度 情報数理 レポート4 学生用

学籍番号： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_

下記の注意事項を守り、次ページ以降の問いに答え、レポートを完成させなさい。

提出期限： 2006年12月6日(水) 17:00まで  
提出場所： 理学部棟 正面玄関内に設置のレポートボックス

### 注意事項：

- (1) このページを印刷し、必要事項を記入の上(学籍番号欄と氏名欄は2箇所あるので忘れずに記入すること)、レポートの表紙として提出すること。
- (2) ~~文章処理ソフトウェアや図形処理ソフトウェア等を駆使してレポートを作成し(問→解答→問→解答→…の順になるように記述すること)、A4サイズの内紙に印刷して提出すること(手書きは不可)。~~
- (3) クラスメイトのレポートを参考にしたり、クラスメイトと協力してレポートを作成した場合は、教員控の協力者氏名欄にクラスメイトの氏名を記入すること。これらの場合も、自分の言葉で表現し直すこと。**コピー禁止。**
- (4) 情報数理について、あなたの声を聞かせてください(教員控の意見・質問欄に記入のこと)。気軽にどうぞ(成績には一切影響しません)。

出題者： 幸山 直人  
出題日： 2006年11月30日(木)

|     |    |
|-----|----|
| 得点： | /6 |
|-----|----|

----- 切り取り線 -----

# 2006年度 情報数理 レポート4 教員控

学籍番号： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_

協力者氏名： \_\_\_\_\_ , \_\_\_\_\_ , \_\_\_\_\_

レポート作成に要した時間： \_\_\_\_\_ . \_\_\_\_\_ 時間

|     |    |
|-----|----|
| 得点： | /6 |
|-----|----|

意見・質問：

**問 1** 周期 2 を持つ以下の (1)~(2) の関数のフーリエ級数を求めなさい。さらに、第 7 回の Mathematica によるチェックプログラム (`report03.nb`) を参考に、100 項までのフーリエ級数の部分和のグラフを描きなさい (`l=1;`, `k=100;`)。なお、作成したプログラムと描いたグラフは印刷してレポートに添付すること。(フーリエ級数 : 各 2 点, プログラムとグラフ : 各 1 点)

$$(1) \quad f(x) = \begin{cases} e^x & (-1 \leq x < 0), \\ e^{-x} & (0 \leq x < 1) \end{cases}$$

**解答例** 関数  $f(x)$  が偶関数であることに注意すると、フーリエ余弦係数は、

$$a_0 = \frac{2}{1} \int_0^1 f(x) dx = 2 \int_0^1 e^{-x} dx = 2[-e^{-x}]_0^1 = -2(e^{-1} - 1) = 2(1 - e^{-1}),$$

$$a_k = \frac{2}{1} \int_0^1 f(x) \cos \frac{k\pi}{1} x dx = 2 \int_0^1 e^{-x} \cos k\pi x dx \quad (k = 1, 2, 3, \dots)$$

となる。ここで、

$$\begin{aligned} \int e^{-x} \cos k\pi x dx &= -e^{-x} \cos k\pi x - k\pi \int -e^{-x} (-\sin k\pi x) dx \\ &= -e^{-x} \cos k\pi x - k\pi \int e^{-x} \sin k\pi x dx \\ &= -e^{-x} \cos k\pi x - k\pi \left( -e^{-x} \sin k\pi x - k\pi \int -e^{-x} \cos k\pi x dx \right) \end{aligned}$$

であるから、

$$\int e^{-x} \cos k\pi x dx = \frac{1}{1 + k^2\pi^2} (-e^{-x} \cos k\pi x + k\pi e^{-x} \sin k\pi x) + C \quad (C \text{ は積分定数})$$

を得る。したがって、フーリエ余弦係数  $a_k$  は、

$$\begin{aligned} a_k &= 2 \frac{1}{1 + k^2\pi^2} [-e^{-x} \cos k\pi x + k\pi e^{-x} \sin k\pi x]_0^1 \\ &= 2 \frac{1}{1 + k^2\pi^2} ((-e^{-1} \cos k\pi + 0) - (-1 + 0)) = 2 \frac{1 - (-1)^k e^{-1}}{1 + k^2\pi^2} \end{aligned}$$

となり、周期 2 を持つ偶関数  $f(x)$  のフーリエ余弦級数は、

$$f(x) \sim (1 - e^{-1}) + \sum_{n=1}^{\infty} 2 \frac{1 - (-1)^n e^{-1}}{1 + n^2\pi^2} \cos n\pi x$$

となる。

$$(2) f(x) = x^3 \quad (-1 \leq x < 1)$$

**解答例** 関数  $f(x)$  が奇関数であることに注意すると、フーリエ正弦係数は、

$$\begin{aligned} b_k &= \frac{2}{1} \int_0^1 f(x) \sin \frac{k\pi}{1} x \, dx \quad (k = 1, 2, 3, \dots) \\ &= 2 \int_0^1 x^3 \sin k\pi x \, dx \end{aligned}$$

となる。ここで、

$$\begin{aligned} \int x^3 \sin k\pi x \, dx &= x^3 \left( \frac{-\cos k\pi x}{k\pi} \right) - \int 3x^2 \left( \frac{-\cos k\pi x}{k\pi} \right) dx \\ &= -\frac{x^3 \cos k\pi x}{k\pi} + \frac{3}{k\pi} \int x^2 \cos k\pi x \, dx \\ &= -\frac{x^3 \cos k\pi x}{k\pi} + \frac{3}{k\pi} \left( x^2 \left( \frac{\sin k\pi x}{k\pi} \right) - \int 2x \left( \frac{\sin k\pi x}{k\pi} \right) dx \right) \\ &= -\frac{x^3 \cos k\pi x}{k\pi} + \frac{3x^2 \sin k\pi x}{k^2 \pi^2} - \frac{6}{k^2 \pi^2} \int x \sin k\pi x \, dx \\ &= -\frac{x^3 \cos k\pi x}{k\pi} + \frac{3x^2 \sin k\pi x}{k^2 \pi^2} - \frac{6}{k^2 \pi^2} \left( x \left( \frac{-\cos k\pi x}{k\pi} \right) - \int 1 \left( \frac{-\cos k\pi x}{k\pi} \right) dx \right) \\ &= -\frac{x^3 \cos k\pi x}{k\pi} + \frac{3x^2 \sin k\pi x}{k^2 \pi^2} + \frac{6x \cos k\pi x}{k^3 \pi^3} - \frac{6}{k^3 \pi^3} \int \cos k\pi x \, dx \\ &= -\frac{x^3 \cos k\pi x}{k\pi} + \frac{3x^2 \sin k\pi x}{k^2 \pi^2} + \frac{6x \cos k\pi x}{k^3 \pi^3} + \frac{6 \sin k\pi x}{k^4 \pi^4} + C \quad (C \text{ は積分定数}) \end{aligned}$$

であるから、フーリエ正弦係数  $b_k$  は、

$$\begin{aligned} b_k &= 2 \left[ -\frac{x^3 \cos k\pi x}{k\pi} + \frac{3x^2 \sin k\pi x}{k^2 \pi^2} + \frac{6x \cos k\pi x}{k^3 \pi^3} + \frac{6 \sin k\pi x}{k^4 \pi^4} \right]_0^1 \\ &= 2 \left( \left( -\frac{\cos k\pi}{k\pi} + 0 + \frac{6 \cos k\pi}{k^3 \pi^3} + 0 \right) + (0 + 0 + 0 + 0) \right) = 2 \frac{(-1)^k (6 - k^2 \pi^2)}{k^3 \pi^3} \end{aligned}$$

となる。したがって、周期 2 を持つ奇関数  $f(x)$  のフーリエ正弦級数は、

$$f(x) \sim \sum_{n=1}^{\infty} 2 \frac{(-1)^n (6 - n^2 \pi^2)}{n^3 \pi^3} \sin n\pi x$$

となる。

**評価基準** 解答例に準じた解答であればフーリエ級数については各 2 点、プログラムとグラフについては各 1 点。

## ■ 周期2πを持つ関数のフーリエ級数展開 (標準プログラム)

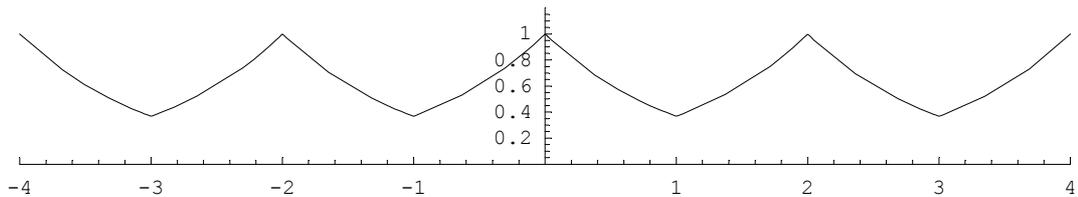
In[1]:= (\* 問1 (1) \*)

l = 1;

k = 100;

$$f[x_] := (1 - e^{-1}) + \sum_{n=1}^k \left( 2 \frac{1 - (-1)^n e^{-1}}{1 + n^2 \pi^2} \cos[n \pi x] \right);$$

Plot[f[x], {x, -4 l, 4 l}, AspectRatio → Automatic,  
ImageSize → {600, Automatic}, PlotRange → {{-4 l, 4 l}, {0, 1.2}}]



Out[4]= - Graphics -

## ■ 周期2πを持つ関数のフーリエ級数展開 (標準プログラム)

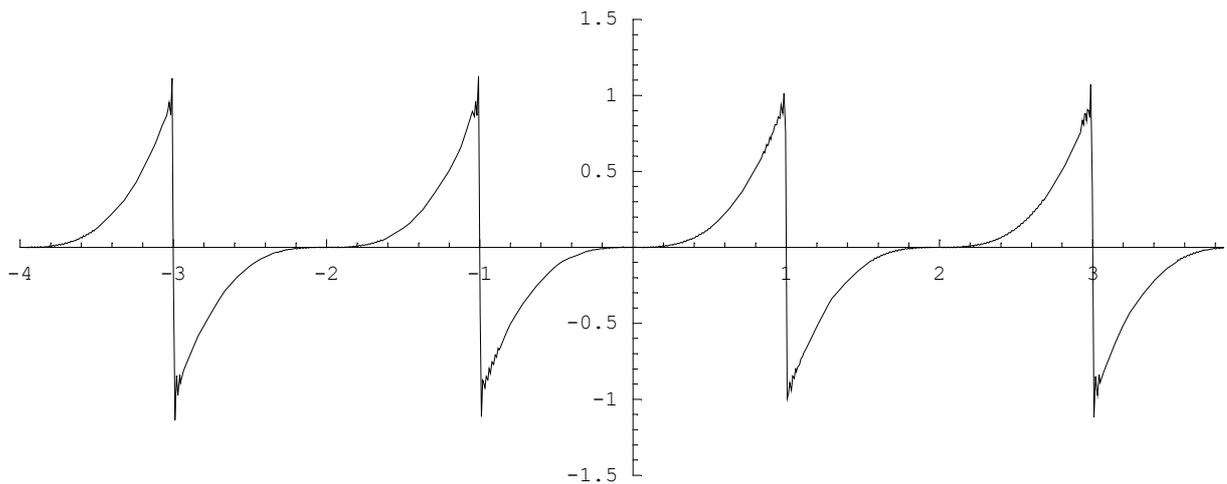
In[5]:= (\* 問1 (2) \*)

l = 1;

k = 100;

$$f[x_] := \sum_{n=1}^k \left( 2 \frac{(-1)^n (6 - n^2 \pi^2)}{n^3 \pi^3} \sin[n \pi x] \right);$$

Plot[f[x], {x, -4 l, 4 l}, AspectRatio → Automatic,  
ImageSize → {600, Automatic}, PlotRange → {{-4 l, 4 l}, {-1 - 0.5, 1 + 0.5}}]



Out[8]= - Graphics -